

すいすい水族館

海浜水族館 ☎(48)3761

収集の秋

秋といえば…食欲の秋、芸術の秋、読書の秋、行楽の秋など、さまざまな季節の楽しみ方が思い浮かべられるでしょう。水族館の秋といえば、“収集の秋”です。

水族館でご覧いただいている生物の多くは、職員が全国各地の海に出かけて採集しています。県内であれば1年を通じ各漁協の許可を得て、長靴で入れる海岸や河川の生物を自家採集していますが、毎年秋になると、四国や九州など遠方まで出かけます。

収集は展示計画に基づき、ご協力いただく現地の漁師や水族館と目標生物の入網状況や天候などの情報を交換しながら実施します。主な漁法は、採集する魚が傷つきにくい「定置網漁」に乗船することが多く、ときには漁師と共に網をひくこともあります。

展示用に丁寧にすくい上げた魚は、水揚げ物とは異なる水槽に收容し、港まで運びます。生物は、港で海水を入れた活魚トラックに移し、一路碧南市へと走ります。水族館に到着すると生物は予備水槽に收容し、怪我や病気の確認とえさを食べる練習に2週間ほどかけます。

皆さんの目の前を悠々と泳ぎ回る生物は、このような長旅を経験しているものも少なくありません。



△定置網漁の様子



宝くじ文化公演

小松亮太&オルケスタ・ティピカコンサート

アルゼンチン・タンゴはバイオリン3人、バンドネオン3人以上、ピアノ、コントラバスなどが標準編成です。この楽団を「オルケスタ・ティピカ」と言います。

日本のタンゴシーンをリードする人気No.1バンドネオン奏者がオルケスタ・ティピカを率いてタンゴの名曲をお贈りします。

「バンドネオン」はアコーディオンに似た形で、蛇腹を挟んでボタン型鍵盤が両側に付いています。緊張感のなかに哀愁を醸す音色が特徴で、小松亮太はこの楽器を14歳より独学で習得。タンゴを超えたセンチメンタルなメロディが絶賛を受けています。

豪華でぜいたく、ドラマチックなコンサートをお楽しみください。

とき 12月6日(土) 16時～

ところ 芸術文化ホール

出演 小松亮太(バンドネオン)、オルケスタ・ティピカほか

宝くじ文化公演

いよいよアジア各国に飛び火し、台湾や韓国にも新しいバンドネオン奏者を出現させているTANGO。

この素晴らしい音楽が地球の裏側アルゼンチンから日本へ届けられて百年目、僕らは新しい仲間たちと新しい一歩を踏み出すのだ! —— 小松亮太



曲目 風の詩～THE世界遺産、リベルタンゴ、ラ・クンパルシータほか

料金 【全席指定】**一般** 1,500円(当日 2,000円)、**小中学生・高校生** 1,000円(当日 1,500円)

※宝くじの助成のため特別料金です。前売りで完売した場合、当日券はありません。未就学児の同伴・入場はできません。

チケット 芸術文化ホール(☎48-3731)、文化会館、チケットぴあ(☎0570-02-9999、Pコード239-870)で発売中

広報へきなん No.1752 平成26年11月15日号

●編集・発行 碧南市役所秘書情報課広報統計係 〒447-8601 愛知県碧南市松本町28 ☎0566(41)3311、FAX0566(48)5101

✉hishojoho@city.hekinan.lg.jp <http://www.city.hekinan.aichi.jp/>

※回答が必要な場合は、住所、氏名を記載してください。

広報へきなんは古紙配合率100%、白色度75%の紙を使用しています。

